

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2024年 2月 1日

事業所名: つぼみ園

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	19	0	・年長児を保育内容で、一クラスに固めたので、部屋が人数や体格、また活動により狭い時があり、物の配置や保育の進め方で工夫した。	・収納スペースがない保育室もあるので、日頃から整理整頓を心掛けている。また、保育空間を保障し、少しでも広く安全に過ごせるように努めていく。
	2	職員の配置数は適切であるか	13	6	・感染症や家庭事情で職員が少ない日は、法人内から応援に入ってもらったり、職員で連携し、保育に支障をきたさぬよう配置を工夫している。	・基準を充分満たす体制を組むようにしている。感染症等での欠勤で体制が整わない場合は、保育内容で工夫したり、法人内の応援を組んだり、また、体制以外の職員も入れるように柔軟にしていこう。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17	2	・建物内に死角があり、バリアフリーでない部分もあるので、生活しづらい箇所もある。子ども達の主体的な行動を見守りつつ、危険な場面は丁寧にサポートしている。	・バリアフリーではない所は、園児に合わせながら配慮していきたい。 ・子ども達が安全に動けるよう、さらに配慮と見守り、サポートをしていく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	16	3	・清潔面において心掛けてはいるが、配慮しきれていない箇所があるので、気付いた時に、掃除や修繕をしている。	・窓や隅、空調の汚れ、クロスなど、掃除や修繕ができていない部分がある。日頃できない所も掃除できるような時間を確実に作っていきたい。今年度はエアコンの清掃に業者に入ってもらった。今後も保育活動の工夫で、子ども達が過ごしやすいよう、また業者に依頼したりと、快適な空間にしていきたい。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	18	1	・グループ会議、職員会議、日頃の振り返りなどで、職員間で共有を大切にしている。	・様々な意見を出し合い、職員で共有し、周知あてていく。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	19	0	・保護者の意見を尊重し、少しでも改善できるようにしている。	・保護者からのご意見や感想を1つ1つ受け止め、職員全体のものとし、改善につなげていきたい。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	19	0	・毎年、ホームページで公表している(2018年から)。 ・自分達ではなかなか質の評価はしづらい。	

	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	14		・法人独自の第三者を交えた評価を行う予定。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	19	0	・園内外、リモート等、様々な研修の機会を確保している。	・研修があり、意識向上はしているが、質の向上につながっているかはわからない。職員集団としての課題が多くあると感じるため、今後も研修に取り組んでいきたい。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	19	0	・年2回、発達相談し、生活や発達面の評価を踏まえて、個別の支援計画を立てている。	・保護者の思いを大切にし、一人一人の子どもに合わせた計画を立てていきたい。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	19	0	・児童の発達面の評価には、「新版K式発達検査」を主に使用している。	
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	19	0	・生活、遊び、コミュニケーションなど項目を分け、計画につなげている。	
	13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	19	0	・一人一人に添った計画を立て、保育につなげている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	19	0	・グループ活動をしているので、グループ毎に計画している。月一回のグループ会議実施。	・普段から話し合うことを大切にしているので、今後もチームの連携を強化していきたい。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	19	0	・日ごとに順にリーダーをするので、個性を出しながら工夫している。 ・固定化されず、変化をつけている。	・日々、色々な計画を立て、今後も保育の中で工夫していきたい。
	16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか				
	17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	19	0	・グループとして、また、個人としての目標を立てて計画している。	
	18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	19	0	・朝礼で確認し、配置他、全員で把握している。また、各グループの打ち合わせもしている。	
	19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	19	0	・保育終了後、一日を振り返り、意見交換し、反省会を設けている。共有している。	・今後も全員に行き渡るよう不在だった職員にも伝えていく。
20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	19	0	・日誌、グループノートなど毎日記録している。		

	21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	19	0	・半年に一度モニタリングし、園児の様子を確認。変化について計画を見直している。	
	22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	19	0	・担当保健師に同席してもらい、子どもの様子をよく知っている職員など、複数の関係者での確認の場になっている。	
	24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	19	0	・発達相談日に担当保健師さんに同席してもらい、行政とも連携している。	・必要な際は、保健師と連携を取り、情報共有し、協力して支援していく。
	25	(放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか				
	26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
	28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	19	0	・保育所並行通園児の様子を情報交換し、連携できる機会があり、よかった。 ・転園先に申し送りして連携している。また、体験入園時にも同行している。	・今後も並行通園先と連携し、より良い支援につなげていきたい。
	29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	19	0	・就学先に申し送りし、支援内容を伝え連携している。	
	30	(放課後等デイサービスのみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				
	31	(放課後等デイサービスのみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				

百との連携	32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	19	0	・運動会など他の児童発達支援の職員が手伝いに来てくれ、アドバイスももらっている。 ・連携している。	
	33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	19	・5類になったがコロナなど感染症がまだ流行していたり等、難しくできていない。	・安心して行えるようになれば、企画していきたい。
	34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	19	0	・園長が定例会や研修にも参加している。	・代表の参加なので職員全体のものにはなりにくい。今後、情報伝達していきたい。
	35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	18	1	・毎日の連絡帳や送迎時に声をかけ、情報交換し、共通理解に努めている。電話も活用。 ・共通理解が難しいこともあり、自分達職員からまず良い関係を築き、信頼関係を深めていくことが、課題である。	・保護者の方々に充分お伝えできるよう職員が努力し、力をつけていきたい。
	36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	19	0	・月1回のペースで保護者教室、月2回の親子保育。また、年2回の発達相談の実施、適宜面談を実施し、支援を行っている。	・保護者の仲間作りも大切だと考え、そのような場としても利用してもらいたい。
	37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	19	0	・入園説明会時で必ず説明している。玄関にも自由に見られる掲示物を設置している。	よりわかりやすく、説明していきたい。
	38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	19	0	・発達相談時に計画を説明し、サインをもらっている。	
	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	19	0	・定期的な機会を大切にし、保護者の発信を逃さないよう対応している。 ・また連絡ノートを見て、その都度返したり、個別で話を聞かせてもらったりしている。	・保護者から発信しやすいような受入体制を常に心掛けたい。
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	19	0	・保護者会活動、役員会、行事係などとの連携、または協力・相談等しながら行っている。	・コロナも落ち着いてきたので、保護者会活動にさらに協力していきたい。

保護者への説明責任等	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	0	・申し出があると迅速に対応し、工夫できるようにしている。 SOSに気付けば園からの声かけも大切にしている。	・すぐに相談できる環境を作り、小さなことでも話せる場があるよう安心できる所にしていきたい。
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	19	0	・月一回お便りを発行している。5歳児だよりも発行している。	
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	19	0	・同意書をもらい、個人情報カギをして保管している。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	19	0	・分かり易く話すよう、配慮し、気をつけるようにしているが、伝達がちんとできていないこともあった。丁寧にコミュニケーションを取れるよう、心掛けている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	18	1	・運動会で招待状を送ったりして、参加してくださった。(今年度から復活) ・地域住民との交流や見学など協力をいただいているが、招待というところは全行事はできていない。	・今後もできる限りの交流を心掛け、子ども達を大事にしたい。
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	19	0	・月一回訓練をしている。マニュアルも策定し掲示している。	・必要なものはこれからも保護者に配布し、共通認識を持っていく。
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	19	0	・月一回様々な形を想定して避難している。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	19	0	・入園前に個別で確認している。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	19	0	・全員に医師の意見書をもらい、指示に従っている。	
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	19	0	・作成し、利用している。 共有し、職員全体で事故防止に努めている。	
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	19	0	・必ず研修し、予防のためのチェックリストも定期的に記入している。	

52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	19	0	・該当なしたが、研修は今年からしている。	
----	--	----	---	----------------------	--

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2024年 2月 1日

事業所名: つぼみ園 保護者等数(児童数) 29人(30人) 回収数 29 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29	0	0	0		法定基準は満たしているが、ここ数年コロナ禍で、密を避けたり、工夫するなどの必要性もあったので、今後もできるだけ部屋を広く利用していくよう工夫していきたい。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	27	1	0	1	・可能であれば保育士さんの人数が増えてほしい。 ・もう少し数が多ければいいのになと思うことがある。	基準は満たしているが、年度途中でやむなく職員の退職があったりと、保護者の方々にはご心配をおかけした。今後も基準を満たすべく、且つ専門性も磨いていくよう努力したい。
	③	障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や子ども本人にわかりやすい使い方、また、生活しやすい空間になっているか	28	0	0	1	・段差が低いからありがたい。	より一層、子ども達が安全で安心でき、使いやすい環境にしていきたい。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	29	0	0	0	・日常的には清潔にしていた満足していません。卒園式が何か忘れましたが、会場に(1階保育室)トイレの臭いが強い時がありました。換気を重要視していたのかと思いますが、方向など工夫できればと思っています。	子ども達が気持ちよく過ごせる空間になるよう、毎日清潔を心掛けていく。また、行事の際のトイレの臭いなど、対応できていなかった点については不快な思いをさせ、反省が残る。今後対応を考えていきたい。
適切	⑤	児童発達支援計画は、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析されたうえで作成されているか	29	0	0	0	・具体的なニーズを考えるにあたり園長との面談の前にアンケートをとるなど、事前に考える時間を頂けるとすごく嬉しいです。発達相談の結果や前年度の経過を見直していく時間など。	発達相談時に関しては、保護者の記入用紙はありますが、各面談前には事前の用紙は準備していませんでした。少しでも大切なお話ができるように、記入用紙の検討をしていきます。
	⑥	児童発達支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	27	0	0	2		項目については、支援に必要な内容を、設定しています。具体的な支援内容は、一人一人に合わせて、更に検討していきたい。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	27	0	0	2		支援については、計画に沿った内容で、保育に組み込むようにしています。引き続き、支援内容を周知し、理解を深めていただけるよう、丁寧に対応していきたい。
	⑧	保育内容が固定化しないよう幅広い活動になるよう工夫されているか	29	0	0	0		固定化しないよう、計画段階においても、また、日々においても意識して、保育を行っている。

な 支 援 の 提 供	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	3	6	16	4	<ul style="list-style-type: none"> ・定型発達の子からの刺激や全体の中での我が子の発達(短所だけでなく長所)を見つめるいい機会になると思うので、企画して頂けると嬉しいです。(特に就学に向けて) ・コロナがもう少し落ちついたら、再開して頂いたら。 ・コロナで経験できていない。 ・コロナ等もあるので機会がないのは納得できる。もう少し状況が変わって落ち着きが出てくれば年長さんだけでいいので、機会が欲しい。 ・障害についての理解も含め、周知してほしい為、今後交流する機会を検討してみてもいい。 ・できていない。 	5月にコロナも5類となり、意識して、他園との交流を考えてみたが、実際はコロナもまだ流行っていて、実行に移すことは難しかった。今後は、交流することの目的等もおさえ直し、いい形で実行できるように、考えていきたい。
	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27	1	0	1		入園説明会で1つ1つ説明できる機会を持っていますが、更に丁寧にお伝えできるよう工夫していきたい。
	⑪	児童発達支援計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	28	1	0	0		発達相談時に、計画書を提示しながら、説明を実施している。今後も更にわかりやすく説明できるよう努力していきたい。
	⑫	保護者に対して家族支援として保護者教室・保護者交流会が行われているか	29	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・普段見れないからすごく良いです。 ・専門的なお話を受けて我が子を見つめる視点を改めたり、多くの気づきを得ています。 	月3回程度、親子保育や保護者教室日を設けている。学習の機会や、子どもの様子を一緒に確認しあい、共有し理解を深めていただける機会にしている。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	27	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の連絡帳、お忙しい中、記載ありがとうございます。お迎えの時に「こんな事あったよ」「こんな事頑張ってたよ」とお話しして下さる先生もいてありがたいです。 ・連絡ノートに書いた内容についてお返事やコメントをもっともらえたら嬉しいです。 	連絡ノートや、登降園時、また電話等で、子どもの様子について情報交換し、共通理解に努めている。今後はこれまで以上に園からの発信も丁寧に行けるよう努力したい。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・面談の回数はもう少し多くてもいいと思う。 	発達相談やグループ懇談(各年2回)を定期的実施している。また、その都度の保護者の方々のニーズについても対応している。今後は更に窓口を広くし、気軽に面談できる雰囲気したり、園発信で声かけし、相談できるような環境にしていきたい。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	26	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士の交流の場をもう少し増やしていただけたらいいなと思います。 	コロナが5類に移行し、交流もできる条件にはなったものの、身近での感染もまだあり、油断はできない条件下であった。そのため、昨年よりは、祭り当番等の機会は増えたが、今後も保護者同士の連携を支援していきたい。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	26	1	0	2		できる限り迅速な対応に努め、周知・説明についても徹底していきたい。また、園からの気づきも大切に、声かけていきたい。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	2	0	1		日頃からのコミュニケーションを大切に、保護者の方と連絡ノートや会話、必要に応じて電話連絡などを通じて情報交換をしていきたい。子どもに対して、共通理解できるよう、努力したい。

	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	29	0	0	0		月一回の園だよりや、その都度のお知らせで情報提供をしている。また、2018年度から毎年自己評価を実施し公表している。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	28	1	0	0		個人情報の取扱いに関しては、「同意書」の提出をお願いし、意思確認をさせてもらっている。管理においても充分注意している。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	29	0	0	0		各マニュアルを策定し必要な分は保護者の方々に周知している。また、様々な想定における訓練の年間計画を立てているので、今後も毎月実施していく。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29	0	0	0		毎月実施し、様々な事態を想定している。子ども達だけの訓練が多いので、おたよりで年に数回お知らせし、安心していただけるよう発信していきたい。また、保護者の方々にも参加していただける機会も大切にしたい。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	26	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日玄関でなかなか離れない。 ・とても楽しみにしていて、朝の登園が遅れると園庭あそびの時間が少なくなってしまうことを残念に思うようになった。 ・楽しみにしていると思うが、私と離れることになるのでさびしいと思っているかもしれない。本人に聞いても答えてはくれないので、実際は不明。でも行くときは泣いて嫌がったりはしていないです。 ・異年令の子との交流、5歳児活動への憧れが強く、毎日長期的にも楽しみです。 	登園時の分離の際に、別れづらい気持ちから園児が葛藤している姿を見ることがある。母への気持ちもある中、別れた後は気持ちを切り替え楽しめている。葛藤しながらも行きたいと思えるような保育内容の充実を図っていきたい。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	28	1	0	0		できる限り一人一人に丁寧に対応し、安心していただける支援をしていきたい。まだまだ未熟な点もあり、努力しなければならないが、職員みんなで力を合わせ、満足していただける支援になることを目指し努力していく。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」

により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。